

本大會ハ労働組合運動、健全ナル發達ヲ阻害シ且ツ压迫スル又運動ノ撲滅ヲ期ス。

理由

市電氣局ハ先キ市電大爭議直後在郷軍人會ヲ設置シ、今亦自助会ノ労働合化セントスルヤ、在郷軍人分會ノ後援ノ下ニ修養團ヲ組織シタリシヲ以上ニツ、因縁ハ共ニ世界的又運動(フワツシム)ノ主義主張ヲ其僥ニ所謂直譯的ニ輸入シテ己ガ主義主張トシ事毎ニ我ガ無産階級運動ニ対シテ挑戰的態度ヲトツキル、我々ハ市電ハ市電ハ友誼因縁ト協力ニテ之レヲ徹底的ニ撲滅セシメバラス。

実行方法

- 一、市電内ニ於ケル各労働因縁ニ共同戦線ヲ提議スル
- 二、本委員ハ執行委員會一任
- 三、電氣局病院改善ニ関スル件

決議

本大會ハ電氣局病院ノ改善ニ関シテ、如キ事項ヲ決議ス
一、入院患者期及ビ有護方法ノ改善

- 二、夜間及日曜昼間ノ診察
- 三、治療費ノ値下げ

理由

我々ハ昨年十二月電氣局病院ノ實際的態度ニ対シ猛烈ナル改善運動ヲ起シ當時ハ当局及ビ病院當局者モ多少及有ス所ガアツタガ、一年有餘ヲ過ケルノ今日再び過去ニ櫻ル不都合ナル状態ニナツテ斗ル、我々ハ飽クマデモ彼等ヲ糾明ス右ノ決議ノ如キ目的ノ實現徹ラ期ス

実行方法

- 一、共同戦線ヲ各因縁ニ提議スル、
- 二、調査部ヨシテ更ニ詳細ニスベテノ莫ク調査セシメル、
- 三、電氣局病院ノ不都合ナル事實ヲ市民ノ前ニ暴露シテ輿論ヲ喚起セシメル
- 四、其他適當ナル方法ハ執行委員會一任

(四) 共済組合対策委員會設置ノ件
理由